

科目名	現代文B		
講座名	現代文B		
履修年次	3年次	文理別	文
単位数	2単位	履修区分	3文全員
<p><履修条件> (必履修科目が履修条件になっている場合は省略)</p> <p>2,3年継続履修</p>			
<p><講座内容></p> <p>1. 評論教材については、大学入試に必須の身体論から情報・社会学的視点に立つ人間存在論、日本文化論などを扱う。</p> <p>2. 文学教材については、近代文語小説を扱い、文体や表現の特色に留意して読むことで、小説読解のたのしさを理解する。</p> <p>3. 表現分野においては、新傾向の入試問題も考慮に入れ、複数の資料から情報を読み取り、表現する力を付ける。</p>			
<p><履修上の注意></p>			

科目名	古典B		
講座名	古典B		
履修年次	3年次	文理別	文
単位数	3単位	履修区分	3文全員
<p><履修条件> (必履修科目が履修条件になっている場合は省略)</p> <p>2,3年継続履修</p>			
<p><講座内容></p> <p>1. 内容を構成や展開に即時的に捉える力を育成するために、様々なジャンルの作品に触れる。</p> <p>2. 単に古典を読むに留まらず、ものの見方・考え方を豊かにする積極的態を養成し、言語感覚を磨く。</p> <p>3. 自国の文化を理解し、鑑賞する能力を育成する。</p>			
<p><履修上の注意></p>			

科目名	世界史B		
講座名	※世界史B		
履修年次	3年次	文理別	文
単位数	4単位	履修区分	3文選①
<p><履修条件> (必履修科目が履修条件になっている場合は省略)</p> <p>2,3年継続履修</p>			
<p><講座内容></p> <p>1. 近代から現代までの「世界の歴史」を総合的に学習します。</p> <p>2. 歴史的事項を考察する方法を理解するとともに、歴史への興味・関心を高め、歴史的な見方や考え方を身につけます。</p> <p>3. 世界史の大きな流れと枠組みを、政治、経済、社会、文化、生活などの多様な側面から捉え、それら相互の関係も含めて幅広い見方で理解します。</p>			

<履修上の注意>

科目名	日本史B		
講座名	※日本史B		
履修年次	3年次	文理別	文
単位数	4単位	履修区分	3文選①
<p><履修条件> (必履修科目が履修条件になっている場合は省略)</p> <p>2,3年継続履修</p>			
<p><講座内容></p> <p>1.近代から現代までの日本史を、地理的条件や世界の歴史と関連付けて総合的に学習します。</p> <p>2.歴史的事項を考察する方法を理解するとともに、歴史への興味・関心を高め、歴史的な見方や考え方を身につけます。</p> <p>3.日本史の大きな流れと枠組みを、政治・経済・社会・文化・生活などの多様な側面から捉え、それら相互の関係も含めて幅広い見方で理解します。</p>			
<p><履修上の注意></p>			

科目名	地理B		
講座名	※地理B		
履修年次	3年次	文理別	文
単位数	4単位	履修区分	3文選①
<p><履修条件> (必履修科目が履修条件になっている場合は省略)</p> <p>2,3年継続履修</p>			
<p><講座内容></p> <p>1.現代世界の諸地域の自然・産業・民族・宗教・文化等について、地誌的に考察します。</p> <p>2.現代世界の貿易問題、民族問題、領土問題等について考察します。</p> <p>3.日本が抱える地理的な諸課題について考察し、今後の日本のあり方について考えます。</p>			
<p><履修上の注意></p>			

科目名	政治経済		
講座名	政治経済		
履修年次	3年次	文理別	文
単位数	2単位	履修区分	3文選②
<p><履修条件> (必履修科目が履修条件になっている場合は省略)</p>			
<p><講座内容></p> <p>1.現代の政治、経済、国際関係の動向や本質を把握し、それらに関する客観的な見方や考え方を深めます。</p> <p>2.広い視野に立って客観的に考察する力や態度を養い、政治や経済に関する事象相互の関連や本質について探求する方法や技能を身に付けます。</p> <p>3.1年次の「現代社会」における学習内容と関連付けて学習し、演習を通じて大学入学共通テストに対応できる確かな力を身に付けます。</p>			
<p><履修上の注意></p>			

科目名	数学特論(学)		
講座名	数学特論		
履修年次	3年次	文理別	文
単位数	2単位	履修区分	3文選②
<履修条件>(必修科目が履修条件になっている場合は省略)			
<講座内容> 数学の応用力を身につけるため、Focus Gold 数学Ⅰ+A、数学Ⅱ+B の発展的な演習問題に挑戦する。			
<履修上の注意>			

科目名	数学Ⅱ		
講座名	&数学Ⅱ		
履修年次	3年次	文理別	文
単位数	3単位	履修区分	3文選③
<履修条件>(必修科目が履修条件になっている場合は省略) 2年次「数学Ⅱ」を履修していること			
<講座内容> 数学の基礎力から応用力まで幅広く身につけるため、クリアー数学演習ⅠⅡAB受験編の演習問題を解く。			
<履修上の注意>			

科目名	コミュニケーション英語Ⅲ		
講座名	コミュニケーション英語Ⅲ+		
履修年次	3年次	文理別	文
単位数	3単位	履修区分	3文選③
<履修条件>(必修科目が履修条件になっている場合は省略)			
<講座内容> コミュニケーション英語Ⅲの内容をより深めるために4領域に関わる+αの活動を行う。			
<履修上の注意>			

科目名	数学B		
講座名	&数学B		
履修年次	3年次	文理別	文
単位数	2単位	履修区分	3文選④
<履修条件>(必修科目が履修条件になっている場合は省略) 2年次「数学B」を履修していること			
<講座内容> 数学の基礎力から応用力まで幅広く身につけるため、共通テスト対策 数学 重要問題演習の問題を解く。			

<履修上の注意>

科目名	現代文B		
講座名	現代文B+		
履修年次	3年次	文理別	文
単位数	2単位	履修区分	3文選④
<履修条件> (必履修科目が履修条件になっている場合は省略) 2年次「現代文B」を履修していること			
<講座内容> 現代文Bの内容をより深めるために、発展的な学習を行う。			
<履修上の注意>			

科目名	化学		
講座名	化学		
履修年次	3年次	文理別	文
単位数	4単位	履修区分	3文選⑤
<履修条件> (必履修科目が履修条件になっている場合は省略)			
<講座内容> 1.「物質の状態と平衡」では、物質の状態と変化、溶液の平衡などについて学習する。 2.「物質の変化と平衡」では、化学反応とエネルギー、化学反応と化学平衡について学習する。 3.「無機物質の性質と利用」では、無機物質や無機物質と人間生活について学習する。 4.「有機化合物の性質と利用」では、有機化合物や有機化合物と人間生活について学習する。 5.「高分子化合物の性質と利用」では、高分子化合物や高分子化合物と人間生活について学習する。			
<履修上の注意>			

科目名	地理B		
講座名	※選択地理B		
履修年次	3年次	文理別	文
単位数	3単位	履修区分	3文選⑤-1
<履修条件> (必履修科目が履修条件になっている場合は省略) 2,3年継続履修			
<講座内容> 1.世界および日本の村落・都市の成り立ちや構造を理解し、さまざまな都市・居住問題について考察します。 2.世界の諸地域の自然・産業・民族・宗教・文化等について、地誌的に考察します。 3.世界の貿易問題、民族・領土問題等について学び、今後の世界や日本のあり方について考えます。 4.日本が抱える地理的な問題について考察し、今後の日本のあり方を考えます。			

<履修上の注意>

科目名	倫理		
講座名	倫理		
履修年次	3年次	文理別	文
単位数	3単位	履修区分	3文選⑤-1
<履修条件> (必履修科目が履修条件になっている場合は省略)			
<講座内容>			
1.先哲が人生をどう捉え、何に悩み、人生を豊かにするためにどんな思想をもったかを追体験することを通して、人間としての在り方生き方について考えを深めます。			
2.自分の中に流れる日本人特有の考え方やものの見方を、先人たちの思想を通じて理解し、国際社会に生きる主体的な日本人としての在り方生き方について自覚的に考察します。			
3.現代社会の中の様々な倫理的課題について、公民としての役割を自覚し民主社会における人間の在り方、他者と共に生きる自己の生き方を追究します。			
<履修上の注意>			

科目名	化学基礎		
講座名	&化学基礎		
履修年次	3年次	文理別	文
単位数	1単位	履修区分	3文選⑤-2
<履修条件> (必履修科目が履修条件になっている場合は省略)			
<講座内容>			
1.「化学と人間生活」では、生活の中の化学や物質の状態などについて学習する。			
2.「物質の構成」では、物質の構成粒子と化学結合について学習する。			
3.「物質の変化」では、物質量、酸と塩基、酸化と還元について学習する。			
問題演習を通して学び直しをするとともに、応用力を身に付ける。			
<履修上の注意>			

科目名	英語表現Ⅱ		
講座名	英語表現Ⅱ+		
履修年次	3年次	文理別	文
単位数	1単位	履修区分	3文選⑤-2
<履修条件> (必履修科目が履修条件になっている場合は省略)			
<講座内容>			
英語表現Ⅱの内容をより深めるために4領域に関わる+αの活動を行う。			

<履修上の注意>

科目名	生物		
講座名	※生物		
履修年次	3年次	文理別	文
単位数	2単位	履修区分	3文選⑥
<p><履修条件> (必履修科目が履修条件になっている場合は省略)</p> <p>2,3年継続履修</p>			
<p><講座内容></p> <p>3. 生物の環境応答・・・②植物の環境応答</p> <p>4. 生態と環境・・・①生物群集と生態系</p> <p>5. 生物の進化と系統・・・①生命の起源と進化 ②生物の系統</p> <p>・観察, 実験などを行い, 生物学的に探究する能力と態度を育てるとともに, 生物学の基本的な概念や原理・法則を理解する。</p> <p>・「生物基礎」と関連させ, 生物や生物現象を更に広範囲に取り扱い, 生物学的に探究する能力と態度を身に付ける。</p>			
<p><履修上の注意></p>			

科目名	古典B		
講座名	古典B+		
履修年次	3年次	文理別	文
単位数	1単位	履修区分	3文選⑥-1
<p><履修条件> (必履修科目が履修条件になっている場合は省略)</p> <p>2年次「古典B」を履修していること</p>			
<p><講座内容></p> <p>古典Bの内容をより深めるために、発展的な学習を行う。</p>			
<p><履修上の注意></p>			

科目名	物理基礎		
講座名	&物理基礎		
履修年次	3年次	文理別	文
単位数	1単位	履修区分	3文選⑥-1
<p><履修条件> (必履修科目が履修条件になっている場合は省略)</p>			
<p><講座内容></p> <p>物理基礎の基礎的な問題から標準的な問題を解く。</p>			
<p><履修上の注意></p>			

科目名	生物基礎		
講座名	&生物基礎		
履修年次	3年次	文理別	文
単位数	1単位	履修区分	3文選⑥-1
<履修条件> (必履修科目が履修条件になっている場合は省略)			
<講座内容>			
<p>1. 生物の特徴・・・①生物の多様性と共通性 ②細胞とエネルギー</p> <p>2. 遺伝子とそのはたらき・・・①遺伝情報とDNA ②遺伝情報の複製と分配 ③遺伝情報とタンパク質の合成</p> <p>3. 生物の体内環境の維持・・・①体内環境と恒常性 ②体内環境の維持のしくみ ③免疫</p> <p>4. 生物の多様性と生態系・・・①多様な植生と遷移 ②気候とバイオーム ③生態系とその保全</p> <p>・「生物」と関連させ、生物や生物現象についてくわしく復習します。</p>			
<履修上の注意>			

科目名	実用国語(学)		
講座名	実用国語		
履修年次	3年次	文理別	文
単位数	1単位	履修区分	3文選⑥-2
<履修条件> (必履修科目が履修条件になっている場合は省略)			
<講座内容>			
<p>1. 大学入学共通テストに向けて、図表を含む実用的な文章及び論理的な文章、文学的な文章を読解し、適切に解答する力を養う。</p> <p>2. 現代文Bで取り扱う以上の、「思考力、判断力、表現力」を重視する記述式問題に取り組む。</p>			
<履修上の注意>			

科目名	記述国語(学)		
講座名	記述国語		
履修年次	3年次	文理別	文
単位数	1単位	履修区分	3文選⑥-2
<履修条件> (必履修科目が履修条件になっている場合は省略)			
<講座内容>			
<p>難関大学、超難関大学の入試に向けて、より高度な読解力と記述力が求められる問題に取り組む、その力を養う。</p>			

<履修上の注意>			
----------	--	--	--

科目名	世界史特論(学)		
講座名	世界史特論		
履修年次	3年次	文理別	文
単位数	1単位	履修区分	3文選⑥-2
<履修条件>(必修科目が履修条件になっている場合は省略)			
2年次「世界史B」を履修していること			
<講座内容>			
1.主題学習を通じて、世界史的な事象を横断的に理解することを目指します。			
2.グローバルヒストリーの観点から、地域を超えた大局的な歴史の動きを学びます。			
3.論述問題演習を通じて世界史Bで学習した内容をより深く思考し、表現する力を身に付けます。			
<履修上の注意>			

科目名	日本史特論(学)		
講座名	日本史特論		
履修年次	3年次	文理別	文
単位数	1単位	履修区分	3文選⑥-2
<履修条件>(必修科目が履修条件になっている場合は省略)			
2年次「日本史B」を履修していること			
<講座内容>			
1.主題学習を通じて、日本史的な事象を横断的に理解することを目指します。			
2.史料読解に取り組み、既習の知識と結びつけながら論理的に考察します。			
3.論述問題演習を通じて日本史Bで学習した内容をより深く思考し、表現する力を身に付けます。			
<履修上の注意>			

科目名	地理特論(学)		
講座名	地理特論		
履修年次	3年次	文理別	文
単位数	1単位	履修区分	3文選⑥-2
<履修条件>(必修科目が履修条件になっている場合は省略)			
2年次「地理B」を履修していること			
<講座内容>			
1.世界の諸地域についての基礎的な知識を定着させます。			

- 2.基礎的な知識をもとに、記述問題のデータ・資料を読み取り、地理的、論理的な考察を深めます。
- 3.他地域と比較したり、世界全体を見渡したりする記述問題にあたり、広い視野と論理的な構成力を身に付けます。
- 4.記述問題を通じ、文章表現だけではなく、生徒間交流や教師との対談によって、言語表現の力を養います。

<履修上の注意>

科目名	インテンシブリーディング(学)		
講座名	インテンシブR		
履修年次	3年次	文理別	文
単位数	1単位	履修区分	3文選⑥-2
<履修条件>(必履修科目が履修条件になっている場合は省略)			
<講座内容> コミュニケーション英語、英語表現の授業では扱わないような発展的なReading教材を使用し、速読、多読を多く取り入れ、読むことに特化した授業を展開する。			
<履修上の注意>			

科目名	体育		
講座名	体育		
履修年次	3年次	文理別	文
単位数	3単位	履修区分	3文全員
<履修条件>(必履修科目が履修条件になっている場合は省略)			
<講座内容> 男女必修種目:バレーボール、体づくり運動 体育理論(6時間) 課題研究(陸上競技) 男子コース別選択種目 ①卓球、ソフトボール、バドミントン、バレーボール ②テニス、バスケットボール、サッカー、卓球 ※①or②を選択 女子コース別選択種目 ①ソフトボール、ダンス、テニス、バドミントン ②バスケットボール、テニス、卓球、サッカー ※①or②を選択			
<履修上の注意>			

科目名	コミュニケーション英語Ⅲ		
講座名	コミュニケーション英語Ⅲ		
履修年次	3年次	文理別	文
単位数	4単位	履修区分	3文全員
<履修条件>(必履修科目が履修条件になっている場合は省略) 2年次「コミュニケーション英語Ⅱ」を履修していること			

<p><講座内容></p> <p>「話すこと」「聞くこと」「書くこと」「読むこと」の4技能を総合的に学習する。個人での活動を始め、ペアワーク、グループワーク、全体発表などの形態で言語活動を行う。言語活動を支える文法や内容の深い理解にも重点を置き、より質の高い言語活動を行う。</p>
<p><履修上の注意></p>

科目名	英語表現Ⅱ		
講座名	英語表現Ⅱ		
履修年次	3年次	文理別	文
単位数	2単位	履修区分	3文全員
<p><履修条件> (必履修科目が履修条件になっている場合は省略)</p> <p>2,3年継続履修</p>			
<p><講座内容></p> <p>1・2年の学習を通じて養成された基礎的な能力の上にさらに情報や考えなどを場面や目的に応じて英語で書く能力を伸ばす。</p> <p>英語を書いて表現しようとする積極的態を育てるとともに、前もって用意したメモをもとに会話したり、推敲した原稿を暗記してスピーチするなど、ライティングの能力を活用して積極的にコミュニケーションを図る態度を育成する。</p>			
<p><履修上の注意></p>			